

潮見地区地域福祉活動計画

しあわせを わかちあう

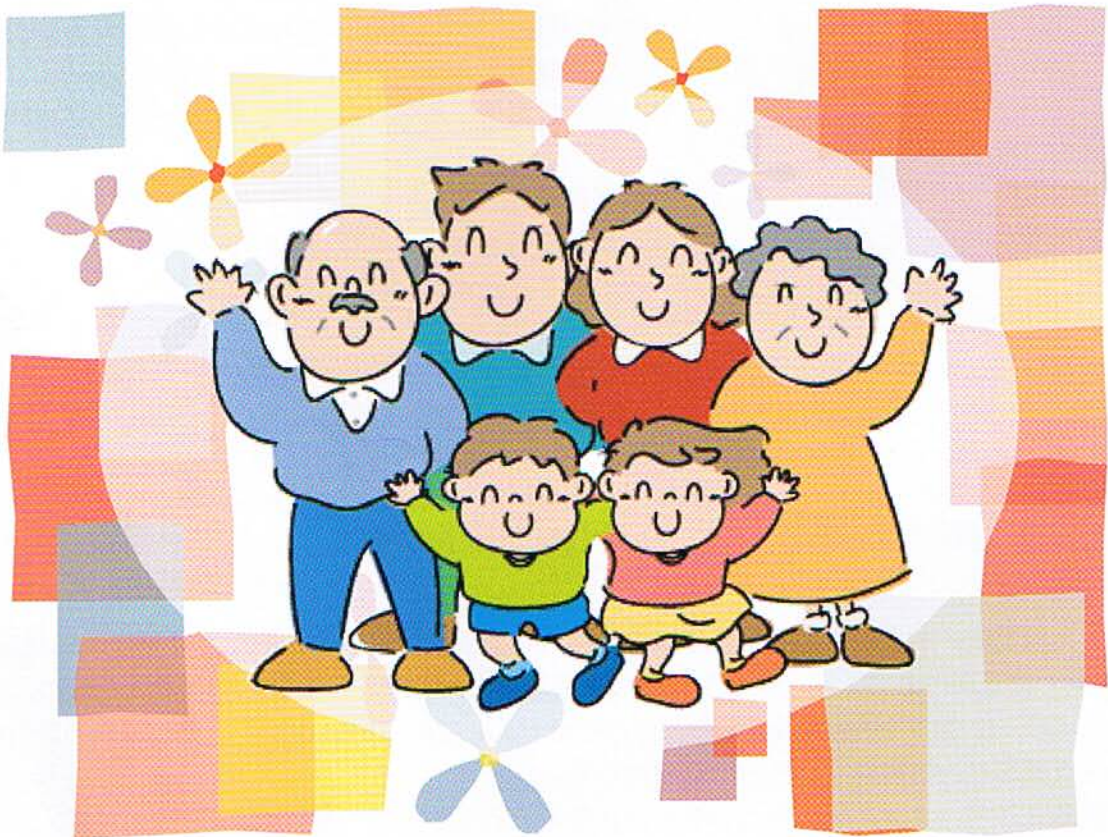
潮見

若葉

ふれあいのまち

福石

～みんなでつくろう わがまちプラン～



潮見地区福祉対策推進協議会

佐世保市・佐世保市社会福祉協議会

【1】はじめに

佐世保市長 光 武 顕

これからの社会においては、私たち行政のサービスに加えて、住み慣れた地域の中で市民一人ひとりが互いに支え合う「地域福祉」を進めることが大切です。

この地域福祉活動計画は、それぞれの実状に合った地域福祉を進めるために、地域の皆さんが主体となって策定されたものです。その内容には、住民座談会「地域福祉“お茶の間トーク”」などを通じた、地域の皆さんの意見が色濃く反映されています。

この冊子を通じて、ご自分が住んでいる地域についての理解をさらに深め、今後取り組むべき内容を共有していただくことで、より良い地域づくりが進んでいくことを期待しております。

行政としましても、地域の皆さんによる取り組みへのサポートを行いながら、地域の皆さんと一体となって地域福祉の実現に努めてまいります。

終わりに、この計画を策定するにあたりご協力いただきました福祉対策推進協議会をはじめ関係者の皆さまに、心からお礼を申し上げます。

佐世保市社会福祉協議会 会長 村上 啓次郎

この度、ここ潮見地区において、潮見地区地域福祉活動計画『しあわせを わかちあう ふれあいのまち～みんなてつくろう わがまちプラン～』が策定されましたことに、心からお慶び申し上げます。

この計画は、地域の様々な生活課題を解決するために、地域の皆さんにできることはないかを考えていただいた「地域福祉“お茶の間トーク”」での意見に加え、まちの歴史や自慢など地域性豊かな内容で構成されています。

私たち佐世保市社会福祉協議会にとっても大変意義のある計画であり、地域の中で支え合い、安心して暮らせるまちづくりに向けた皆さんの活動を支援させていただくと共に、職員自らも皆さんと一緒に取り組む、地域福祉推進の担い手である社会福祉協議会の役割を果たさなければならないと感じております。

最後になりましたが、計画策定にあたりまして、多大なご尽力をいただきました福祉対策推進協議会をはじめ、地域の皆様に対しまして、厚くお礼を申し上げます。

潮見地区福祉対策推進協議会 会長 豊島 洋子
(潮見地区地域福祉活動計画策定委員長)

さあ、大変です。潮見地区福祉対策推進協議会(福対協)は、モデル地区として「地域福祉活動計画(潮見・白南風“お茶の間トーク”」の指定を受けたのです。一人でも多くの人を集め、「すみよいまちづくり」について意見を聞かなければなりません。初めての試みで戸惑いと疑問の声もある中、市・社協支援のもとに実施することになりました。

策定委員は30名。3ヶ月間にわたる会合続きで体力の限界も覚えるほど。しかし、ここで潮見地区福対協の底力と頼もしさを見ることが出来たのです。なんと毎回殆ど全員が出席です。「ありがたかったですね。」私の心配は吹き飛びました。潮見地区はまだまだ元気なんです。できるのです。

会場は参加者の熱気でいっぱい。社協の方の巧みなリードで、トークはとても楽しいものになりました。難しい問題は別として、3町が一堂に会し初顔合わせが出来ただけでも立派な「町おこし」のはじまり。嬉しかったのは、町内の方が「何事ですか」「私も参加していいのですか」と駆けつけて下さったこと。貴重な方々でした。皆様のご協力に心より感謝いたしております。その結果がこのよう形でまとまりました。

今後皆様方のご意見が少しでも早く解決、実現、反映されることを期待しているところです。